

令和3年度埋蔵文化財調査一覧

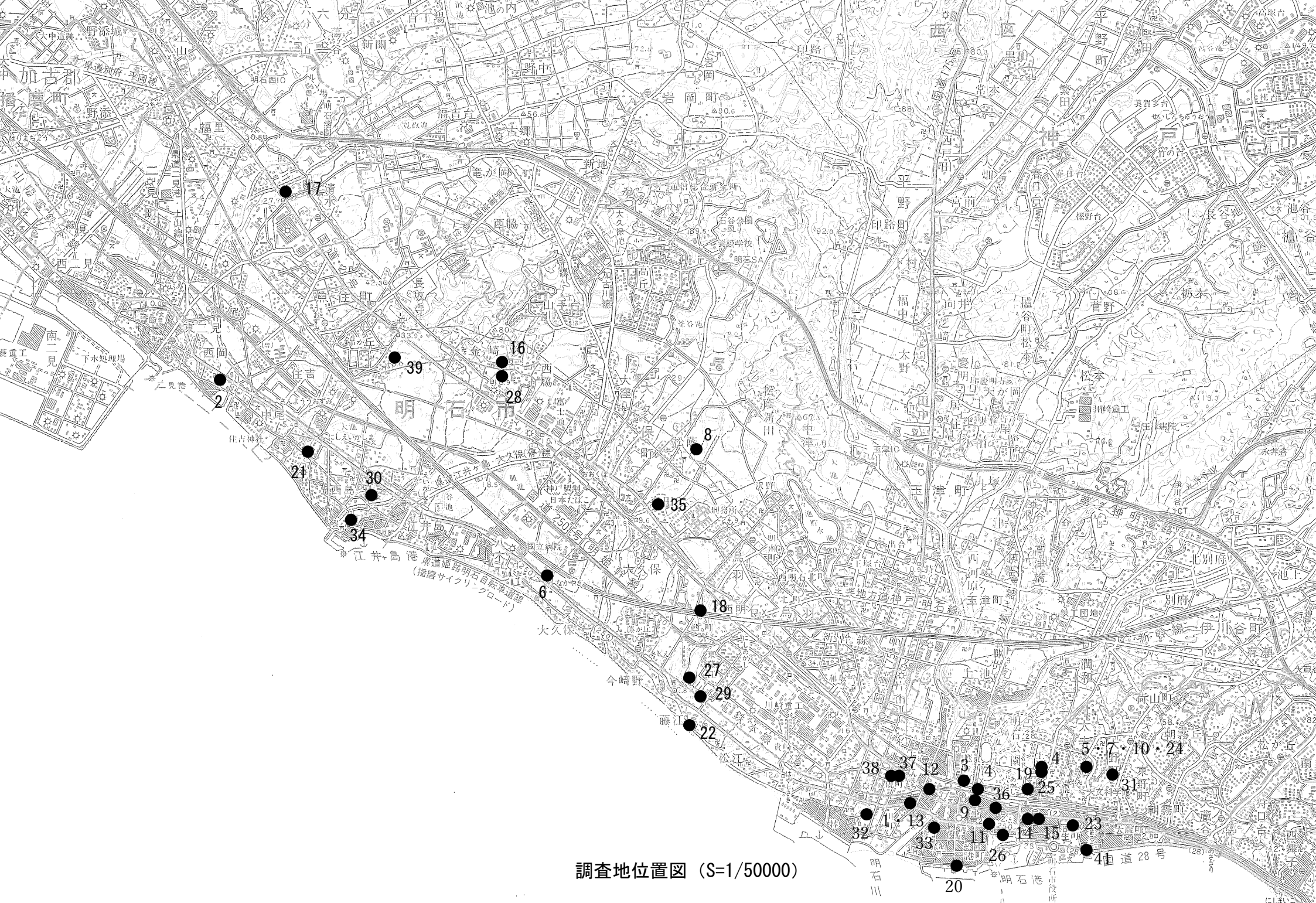
No.	遺跡名	所在地	事業名	開発面積(m <sup>2</sup> )	調査面積(m <sup>2</sup> )	調査期間	国庫
1	船上城跡 第18地点 (FN18-2)	西新町3丁目17-1他	共同住宅	1454	675	令和3年4月5日 ～7月27日	
2	天王後遺跡 (TEN1-2)	魚住町西岡字天王後 1643他	宅地造成	2324	385	令和3年4月7日 ～5月31日	
3	明石城武家屋敷跡 茶園場町 第2地点 (SA2-2)	茶園場町1766番5	個人住宅	121.88	69	令和3年4月22日 ～5月1日	○
4	明石城武家屋敷跡 大明石町 第43地点 (OA43-2)	大明石町2丁目1323番4	駐車場		113	令和3年4月26日 ～7月28日	○
5	太寺廃寺 第29地点 (TD29-1)	太寺1丁目128番5	個人住宅	256	194	令和3年5月12日 ～7月1日	○
6	八木遺跡 第2地点 (YGⅡ2-2)	大久保町八木字大溝144 番1の一部、144番4の一 部、145番1	宅地造成	1360	154	令和3年5月13日 ～5月31日	
7	太寺廃寺 第29地点 (TD29-2)	太寺1丁目128番1	個人住宅	211	153	令和3年6月1日 ～7月1日	○
8	北出口遺跡 第3地点 (KD3-2)	大久保町松陰山手164 番、165番	共同住宅	1,095.30	6	令和3年6月2日 ～6月3日	
9	明石城武家屋敷跡 大明石町 第44地点 (OA44-2)	大明石町1丁目5番6、5番 7	共同住宅	427.01	301	令和3年6月8日 ～8月11日	
10	太寺廃寺 第29地点 (TD29-3)	太寺1丁目128番8	個人住宅	139.05	136	令和3年6月15日 ～7月1日	○
11	明石城下町町屋跡 本町 第20地点 (HO20-2)	本町2丁目6-7、6-8、6- 9、6-10他	集合住宅	515	285	令和3年6月15日 ～9月7日	
12	明石城武家屋敷跡 西新町 第6地点 (NS6-2)	西新町2丁目3番11～13、 3番28	共同住宅	693.68	274	令和3年6月17日 ～7月16日	
13	船上城跡 第18地点 (FN18-3)	西新町3丁目17-1他	共同住宅	1432	568	令和3年7月5日 ～8月24日	
14	明石城武家屋敷跡 桜町 第26地点 (SAK26-2)	桜町1039番8、-12、-13、 -14	ビル	193.32	156	令和3年7月9日 ～8月27日	
15	明石城武家屋敷跡 桜町 第27地点 (SAK27-2)	桜町1056-1の一部	保育園	481	170	令和3年7月13日 ～8月4日	
16	宮ノ西遺跡 第2地点 (MN2-2)	大久保町西脇字宮ノ西 625番他	宅地造成	2338.89	1378	令和3年7月29日 ～11月17日	
17	魚住清水遺跡 第3地点 (USZ3-2)	魚住町清水字若宮ノ下 1293-10	個人住宅	256.83	74	令和3年8月20日 ～9月1日	○
18	藤江若林遺跡 第2地 点 (FW2-2)	藤江字若林1034番5他	共同住宅	816.54	35	令和3年9月6日 ～9月13日	
19	明石城武家屋敷跡 上ノ丸 第20地点 (UM20-2)	上ノ丸2丁目8番13号	個人住宅	126.67	41	令和3年9月15日 ～9月29日	○
20	明石城下町町屋跡 港町 第1地点 (MNT1-2)	港町140番	個人住宅	81.71	14	令和3年9月29日 ～10月1日	○
21	魚住古窯跡群 中尾川支群第14地点 (UN14-2)	魚住町中尾字国友223 番、225番1～4、229番5	宅地造成	1798.05	194	令和3年10月6日 ～10月29日	

22	藤江遺跡 第12地点 (FJ12-2)	藤江字長畑270番6	個人住宅	134	78	令和3年10月6日 ～10月19日	○
23	天文町遺跡 第5地点 (TEM5-2)	天文町2丁目64番1、2、 5、65番	共同住宅	355	287	令和3年10月21日 ～12月27日	
24	太寺廃寺 第29地点 (TD29-4)	太寺1丁目128番3	個人住宅	173	111	令和3年10月22日 ～11月15日	○
25	明石城武家屋敷跡 山下町第28地点 (YM28-2)	山下町12ほか地内	雨水管敷 設	20	9	令和3年11月1日 ～11月4日	
26	明石城下町屋跡 本町第21地点(HO21- 2)	本町1丁目12-1、12-21、 12-22	共同住宅	1150.75	211	令和3年11月18日 ～12月21日	
27	藤江川添遺跡第11地 点 (FK11-2)	藤江字川添754番1の一 部,754番2 他	こども園	2309.51	319	令和3年11月29日 ～12月17日	
28	宮ノ前遺跡 第4地点 (MM4-2)	大久保町西脇字宮ノ前 573-16、573-14	個人住宅	244.7	39	令和3年12月17日 ～12月27日	○
29	藤江遺跡 第13地点 (FJ13-2)	藤江字越前315番1の一 部,316番1,317番1,318 番,319番,320番1	宅地造成	2281.49	390	令和4年1月5日 ～2月4日	
30	魚住古窯跡群 西嶋 第12地点 (NJ12-2)	大久保町西嶋中スジ434- 1、-5、-6	病院建設	8871.06	2,080	令和4年1月6日 ～	
31	太寺廃寺 第30地点 (TD30-2)	太寺1丁目2587番24、 2587番3	個人住宅	146.17	15	令和4年1月12日 ～1月14日	○
32	船上城跡 第19地点 (FN19-2)	船上町529番1	宅地造成	3945.25	221	令和4年1月20日 ～3月2日	
33	明石城下町屋跡 大観町 第1地点 (TI 1-2)	大観町1-3、1-4	共同住宅	244.73	56	令和4年1月28日 ～2月18日	
34	魚住古窯跡群 赤根川支群 第4地点 (UZ4-2)	大久保町江井島字谷ノ堂 597番6 他	共同住宅	867.44	84	令和4年2月2日 ～2月28日	
35	下ヶ谷遺跡 第1地点 (SMT1-2)	大久保町大久保字下ヶ谷 454番4外	宅地造成	9885.41	222	令和4年2月9日 ～3月8日	
36	明石城武家屋敷跡 大明石町 第45地点 (OA45-2)	大明石町1丁目1-6	共同住宅	325.94	270	令和4年2月14日 ～	
37	硯町遺跡 第8地点 (SUZ8-2)	硯町2丁目5-1	共同住宅	323.6	238	令和4年2月17日 ～	
38	硯町遺跡 第9地点 (SUZ9-2)	硯町2丁目5-13、-20	店舗新築	2174.88	193	令和4年2月21日 ～3月15日	
39	北ノ前遺跡 第3地点 (KIM3-2)	魚住町長坂寺字北ヶ市 674番1、675番、字北ノ前 1500番	宅地造成	1439	157	令和4年2月24日 ～3月7日	
40	明石城武家屋敷跡 上ノ丸 第21地点 (UM21-2)	上ノ丸2丁目753番2の一 部	個人住宅	144.16	9	令和4年3月9日 ～3月10日	○
41	明石城下宿場町跡 大蔵天神町 第1地点 (OKR8-2)	大蔵天神町3番11の一部 他	店舗新築	4871.38	780	令和4年3月10日 ～	

合計 56,030 11,144

確認調査 120 件

試掘調査 53 件



調査地位置図 (S=1/50000)

## 船上城跡 第19地点

所在地	明石市船上町 529 番 1
開発事業名	宅地造成工事
事業者名	株式会社サンレジデンシャル
調査の種別	発掘調査
調査期間	令和 4 年 1 月 20 日～ 3 月 2 日
調査面積	約 221 m <sup>2</sup>

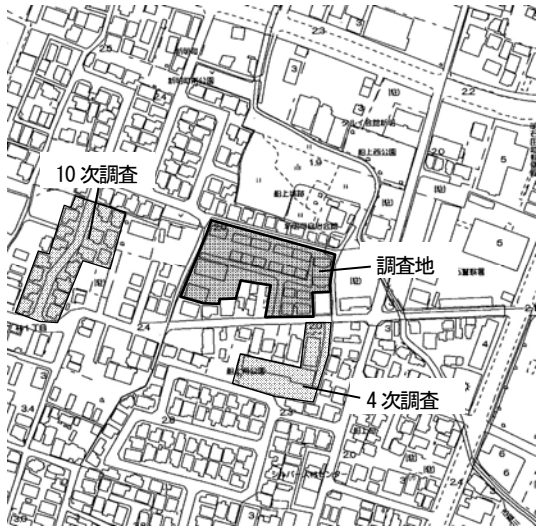
### 概要

調査地は明石川西岸の標高約 2.3m の平地上に位置している。事業予定地の北側約 35m は船上城本丸跡と伝えられ、古城大明神の建物下に船上城跡の石碑が存在しており、また道路を挟んだ南側において行われた船上城跡第 4 地点での調査（平成 16 年度）において瓦に文字を刻んだ文字瓦が出土している。このようなことから、当該地は船上城あるいは船上城下町の中心地に近い場所である可能性が高いと考えられた。

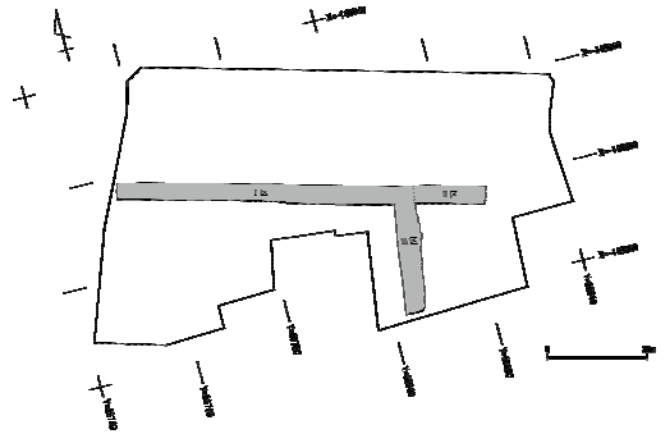
調査の結果、東西方向に設定したⅠ、Ⅱ区では上層で数条の溝跡や集石、列石が検出され、下層は東西にのびる堀状の遺構内にあたると考えられた。上層で確認された列石は現在の船上城周辺の区画に平行するもので、出土遺物などから船上城廃城後のものと考えられる。下層の堀状の遺構内では、標高 0m 前後で大量の石が検出され、調査区西から約 30m まで続いていた。堀の底部では底の形状に沿うように石が検出されており、底面は調査区中央付近が最も深く、東西に向かってやや浅くなる。底面の標高は-0.7m~0.3m 程度である。

南北方向に設定したⅢ区では、堀状の落ち込みや井戸、土坑などが検出された。井戸や土坑などは調査区南端で確認され、井戸枠に使われたとみられる桶板や竹のタガなどが残存しているものもあった。調査区中央から北側では、Ⅰ・Ⅱ区で検出された堀の南肩とその南側にさらに別の堀が検出された。南側の堀は幅約 6m、検出面からの深さは約 2m である。埋土からは中世の須恵器片などとともに被熱、赤変した瓦なども出土しており、船上城の廃城に際して埋められたものと考えられる。南肩では一石五輪塔なども出土している。石垣などの施設は見られなかった。北側の堀については、南肩で幅約 2m、深さ約 60cm の集石が検出された。集石の北端では 1×2m の石垣に用いられたと見られる石が一石のみであるが見つかっており、これらの集石は石垣の裏込めであった可能性が考えられる。埋土から出土した遺物などから、南側の堀と同様の時期に埋められたものと考えられる。

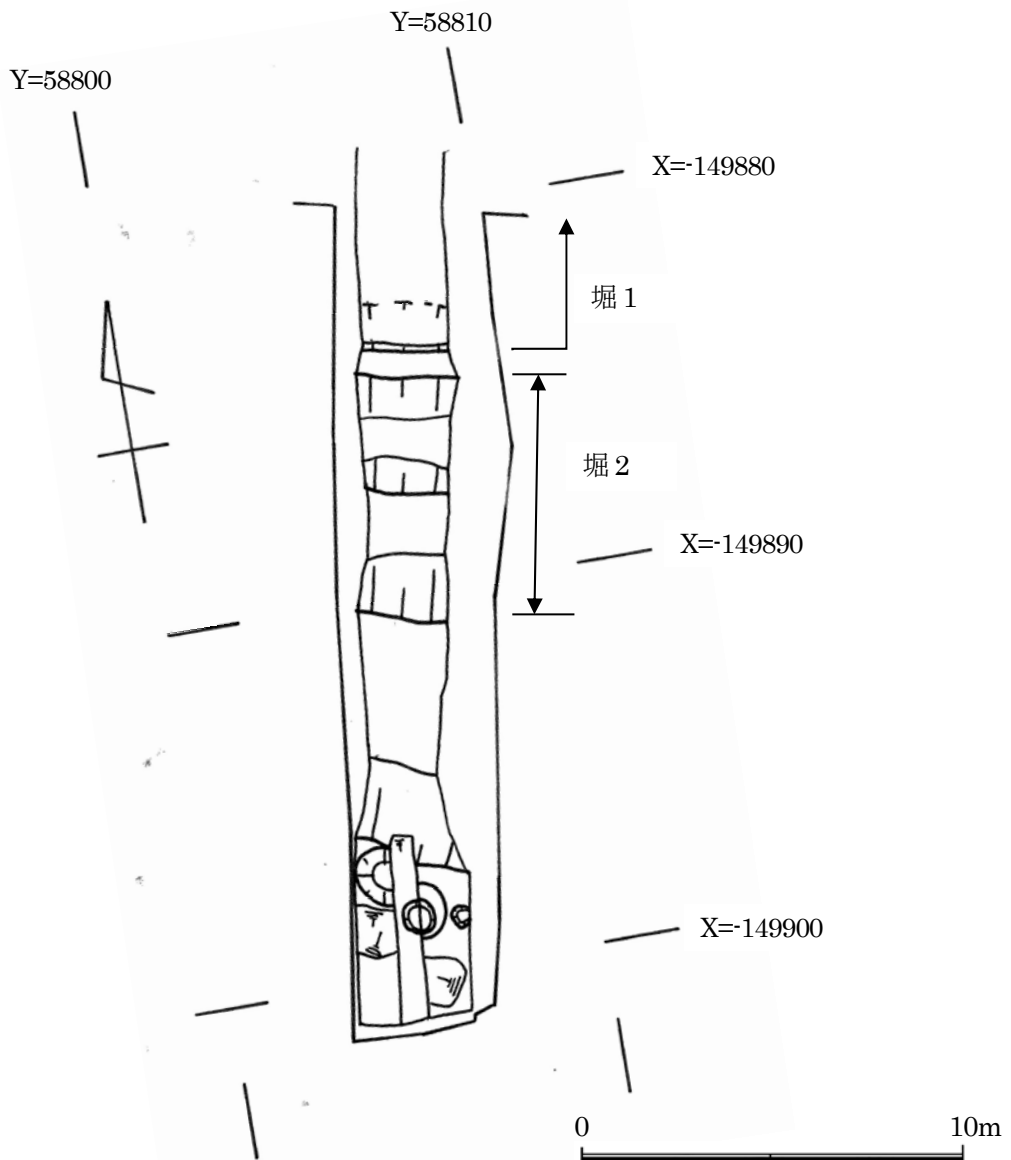
今回確認された 2 条の堀は、これまでの船上城の城郭プランでは想定されていなかったものであるが、調査地西側の船上城跡第 10 地点で確認された溝などの東側の延長上にあたる。想定されていたよりも外側に堀が存在することが明らかとなった。今回の調査では船上城の城郭プランや、城下町の町割りなどを復元する際の貴重な資料が得られた。



調査地位置図 (S=1/5000)



調査区位置図 (S=1/1500)



Ⅲ区 遺構平面図 (S=1/200)



I区 全景 (西から)



III区 全景 (北から)



III区 西壁  
堀跡土層堆積状況



III区 堀跡 (南東から)

## 魚住古窯跡群西嶋第 12 地点 (NJ12-2)

所在地	大久保町西嶋字中スジ 434-1、-5、-6
開発事業名	病院建設工事
事業者名	医療法人双葉会
調査の種別	発掘調査
調査期間	令和 4 年 1 月 6 日 ~ 4 月 14 日
調査面積	約 2250 m <sup>2</sup>

### 概要

調査地は周知の埋蔵文化財包蔵地である魚住古窯跡群・西嶋地点の包蔵地に位置している。令和 3 年 8 月 25、26 日の確認調査で、中世の遺物包含層や近代のレンガ積み遺構が検出されたため、本調査を実施することになった。

今回の調査では調査区を 6 分割し、調査区の南東部(斜面の突端部分)では、飯蛸壺焼成土坑や中世の窯業に関わる遺構、近代のレンガ造り窯が検出された。北西部(台地上の部分)では、中世の土取り土坑やろくろピットなどが検出された。

調査区南東部の南よりでは、飯蛸壺の廃棄溝(SD128)や、同壺の焼成土坑が検出された。いずれも 7 世紀後半に相当する。

調査区北西部の南よりでは、長軸 2~2.5m、短軸 1m 前後、深さ 40 cm 前後の長方形土坑が複数検出された。13~14 世紀に相当する、土取りや貯蔵に関する遺構と考えられる。また、中央部ではろくろピットを囲むようにして複数の柱穴跡が検出された。窯業に伴う作業場が付近に存在したと考えられる。

調査区南東部の東よりでは、レンガ造りの「石炭焚倒焰角窯」が検出された。当窯は(株)明石窯業の塩焼き瓦生産窯として昭和 9 年に築造され、昭和 24 年以降にトンネル窯での釉薬瓦生産が始まるまで稼働していたことが分かっている。窯は調査区東部の斜面に築かれており、斜面上部に全体像が伺える 1 号窯、下部に側煙道と主煙道出口のみ確認できる 2 号窯が存在する。周辺からは、当窯の主な生産品である塩焼き瓦などが出土している。窯体構造の観察から、1・2 号窯はその規模や構造部分において度々改造を受けており、瓦の生産需要に伴って大きく変化した窯であったことが分かった。また、窯体周辺には、1・2 号窯よりも古い時期の窯の構造物が一部残存しており、明石窯業が塩焼き瓦窯を造営する以前にも、同地にレンガ造りの窯炉遺構が存在したことを伺わせる。

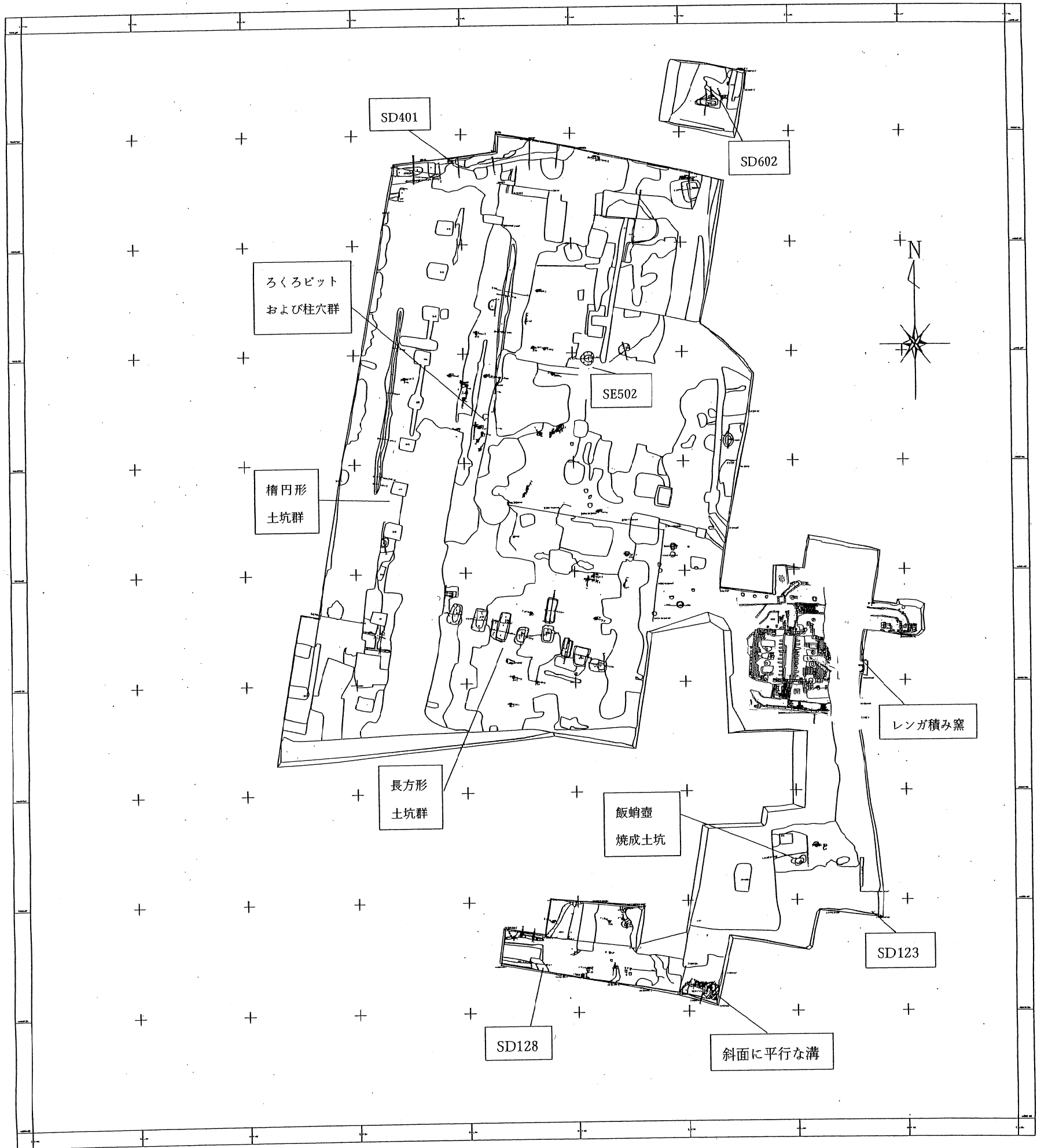
調査の結果、当該地では奈良時代まで遡る生活痕跡が確認された。中世においては、登り窯本体は検出されなかったが、魚住古窯跡：赤根川支群での須恵器生産に伴う作業場の性格をもつ遺跡が存在することが分かった。また、近代においては、明石窯業の製瓦窯と、より古い時期の窯炉遺構の存在が確認でき、考古学的な調査成果と関係者への聞き取りから、一連の操業の痕跡を伺える成果を得られた。また、構造や規模などに地域的特色が強い近代の窯炉遺構の一例としても、貴重なデータを得ることができた。



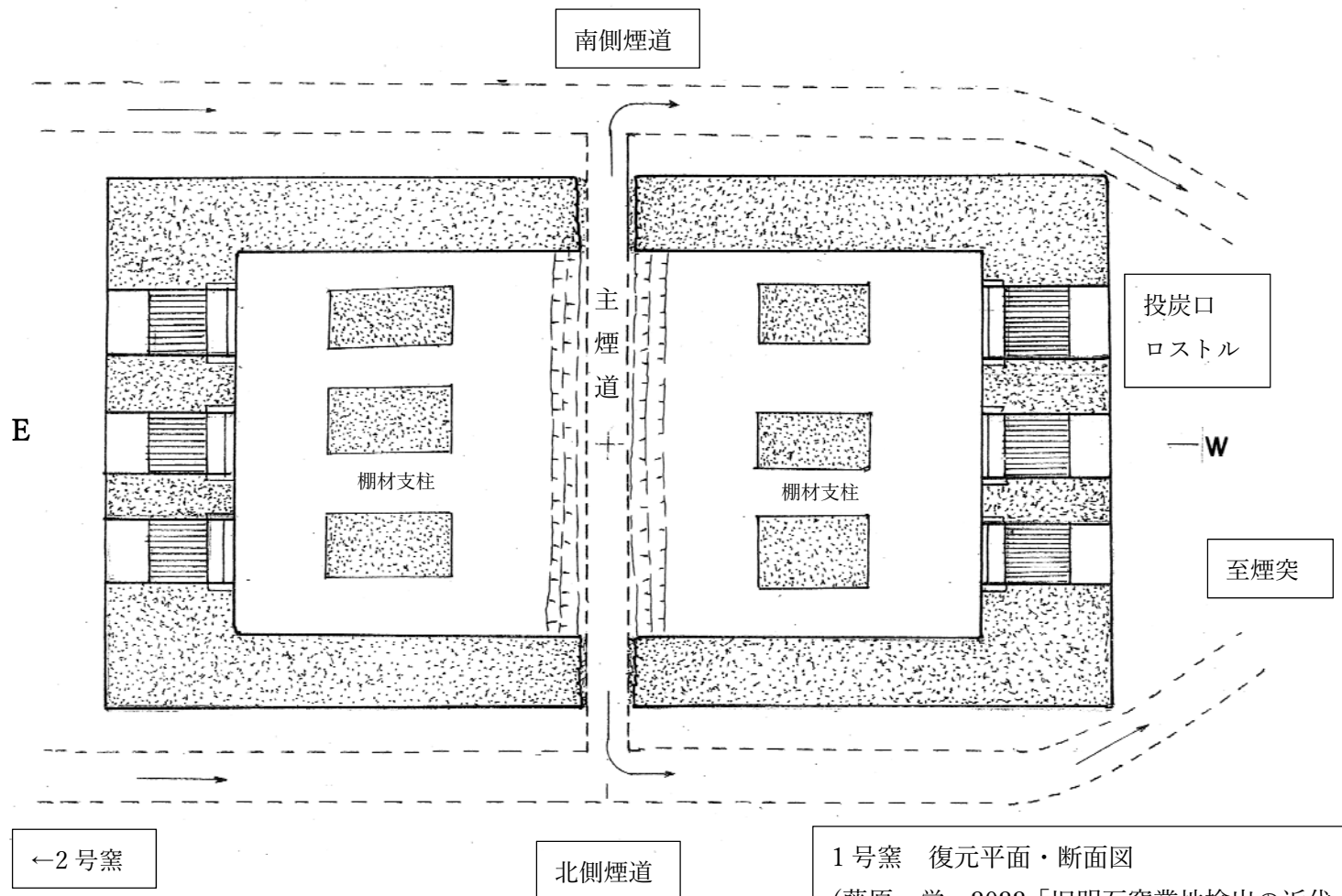
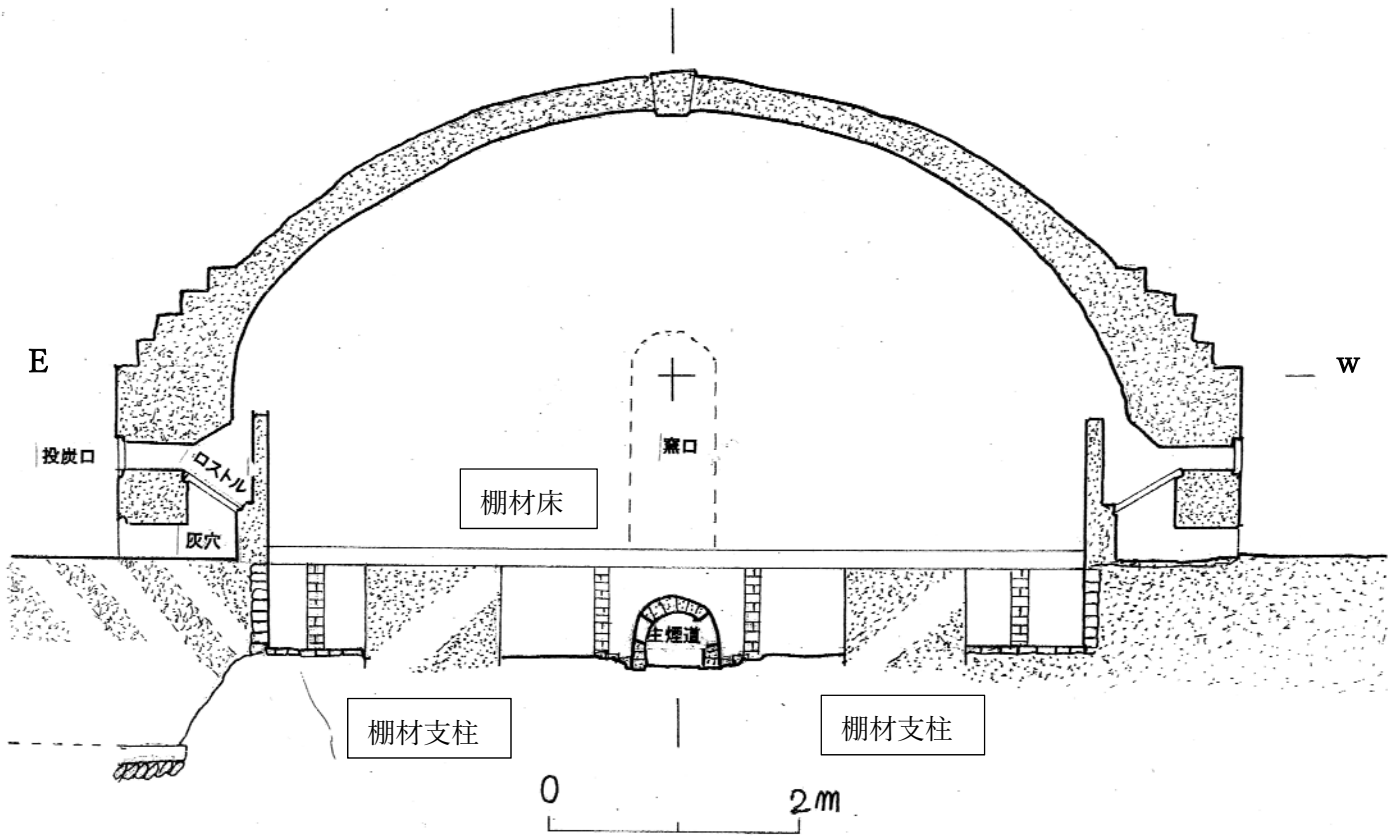
NJ12-2 調査区周辺図

(斜線部分は調査範囲 S=1/7000)

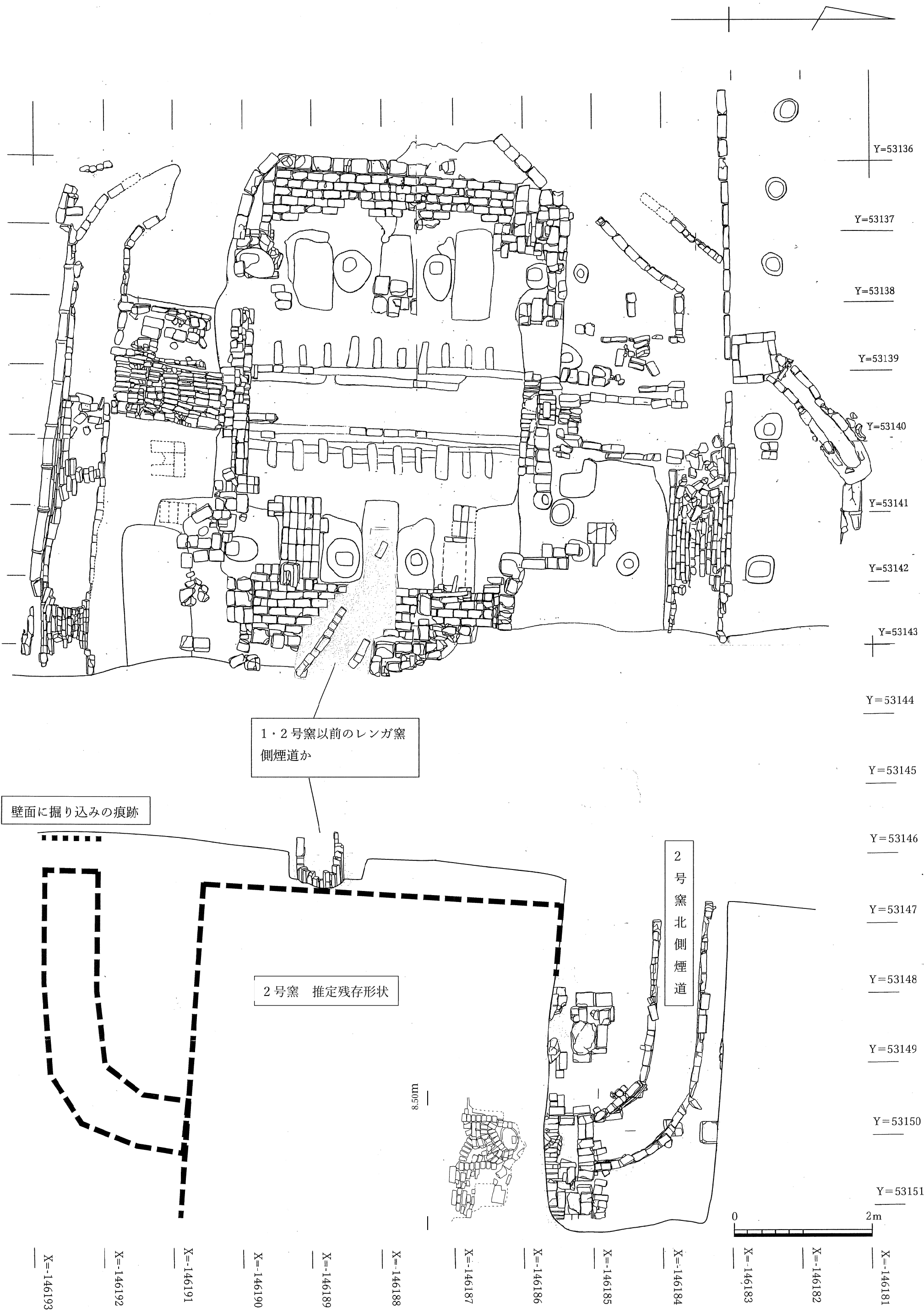




NJ12-2 調査区全体図  
および主要遺構の位置図 (S=1/400)



1号窯 復元平面・断面図  
(藤原 学 2022「旧明石窯業地検出の近代  
石炭焚倒焰窯 中間所見」より)



NJ12-2 I区東 レンガ窯(上：1号窯本体と側煙道 下：2号窯主煙道出口と北側煙道) (S=1/50)



NJ12-2 I区北東部 1号レンガ窯 完掘状況 (東から)



NJ12-2 I区北東部拡張 2号レンガ窯(手前：側煙道 奥に主煙道開口部 北から)



レンガ窯周辺 出土遺物